

# 福利部報

一般社団法人  
長野県作業療法士会  
2024年3月発行

## 福祉用具相談支援システムについて

社団法人日本作業療法士協会(OT協会)が開発・構築した、福祉用具の適応・選定・適合に関する相談支援と情報共有を可能にする OT 協会会員向けの Web システムとなります。

患者さんの生活をサポートするために大きな力を発揮する福祉用具たち。

OT にとっては強力な武器の一つですよね。でも、数ある製品を患者さんの状況に応じて使いこなすのは至難の業・・・

「他の OT のアドバイスを聞きたい」「より良い支援を考えたい」

「何か良い製品はないかな」そんな時は福祉用具相談システムへ！

身近で経験豊富なアドバイザーが皆さんの相談をお待ちしています！！

福祉用具相談支援システム

検索



福祉用具相談支援システム 検索

<http://www.jaot.info/>

相談ご希望の方は利用登録をしてください



利用登録用ログイン ID yokaot

利用登録用パスワード otot

利用登録用ログイン ID & 利用登録用パスワード

利用登録

個別 ID & パスワード

初回相談入力フォーム

相談掲示板

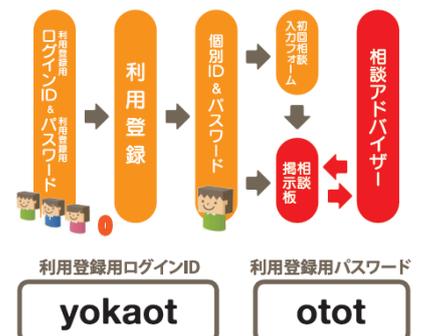
相談アドバイザー

相談ご希望の方は  
利用登録をしてください

利用登録後、相談の投稿が行えます

※利用登録とは、福祉用具相談支援システムを使用するために、あなただけのログインIDとパスワードを取得することです。

福祉用具相談支援システムの流れ



※利用登録とは、福祉用具相談システムを使用する為に、あなただけのログインIDとパスワードを取得することです。

①利用者登録を行い、個別のログインIDとパスワードを取得します。

②個別IDとパスワードでログインします。

③初回時は「初回相談」をクリックし、「初回相談内容入力フォーム」から相談内容を送信してください。送信内容は掲示板に投稿され、相談アドバイザーへ通知されます。（掲示板は担当アドバイザーと送信者ご本人だけが閲覧可能です。）

④相談アドバイザーより「相談掲示板」に返信されます。

※回答は即時回答ではなく、相談アドバイザーグループ間で協議をした後に相談相手に回答することになります。そのため、回答にしばらく時間がかかることがあります。（原則 7 日以内に返答）

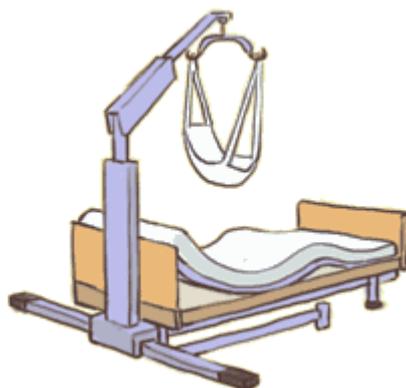
⑤「相談掲示板」を利用して相談アドバイザーとのやりとりを相談終了まで継続します。

⑥相談終了後は、相談アドバイザーよりアンケート回答への協力依頼があります。今後システムの発展、向上の参考とさせていただきますのでご協力をお願いいたします。

※ご利用いただきました相談事例は、今後日本作業療法士協会会員の福祉用具選定および適応技術向上のために「福祉用具相談事例集」として集積し、活用させていただきます。

## ●長野県の相談例

- ・ALS の方のコミュニケーションエイドについて
- ・軟骨無形成症児の食事動作について（箸操作）
- ・関節リウマチの方の食事用自助具について
- ・頸髄損傷の方の車いす作製とパソコン操作について
- ・デュシェンヌ型筋ジストロフィーの方のベッドの選定について
- ・頸髄損傷の方の浣腸液挿入器の修繕・加工について



## ●各県での相談例

- ・脊髄損傷の方の食事動作(PSB、MOMO)
- ・家事援助の福祉用具に関して(関節リウマチ)
- ・中心性頸髄損傷の方の緊急時の連絡手段、玄関鍵のデバイスについて(転倒した際の家族への連絡手段について)
- ・移動補助具の選定について(右上腕骨折・腰椎圧迫骨折)
- ・両上肢完全欠損児のトイレ動作・更衣動作に使用出来る道具の選定について
- ・立位が難しくなってきた利用者(心不全)の下着の工夫
- ・車いす、ハンドリムの選定(関節リウマチ)
- ・脊髄梗塞の方の退院にあたっての入浴機器の選定について
- ・股関節可動域制限のある方の足の爪切りについて(股関節骨頭壊死、人工股関節置換術)

## ●福祉用具相談システムのよくある疑問とメリット

**Q:実名のやり取りが不安です。システムを利用するすべての人に公開されますか？**

**A:あなたの実名は相談アドバイザーと事務局しかわかりませんのでご安心ください。ほかの投稿者はタイトルしか閲覧することができません。また、投稿内容(写真等含む)は相談アドバイザーのみ閲覧可能です。**

**Q:福祉用具相談支援システムは、全国誰でも使用できますか？**

**A:所属県の作業療法士会が、システム運用を行っている場合にご利用いただけますので、県士会事務局にお問い合わせください。**

**Q:初回投稿フォームはすべて記入しなければいけないのでしょうか？**

**A:いいえ。必須項目のみで大丈夫です。他は未記入でもかまいません。**

**※事例に基づかなくても大丈夫です。簡単な問い合わせでも可能です。幅広く色々な問い合わせ・質問を受け付けています。利用登録することで情報を得ることが出来ることもメリットです。**

相談アドバイザーと掲示板を通じてやりとりを行います。現在、働いている職場に上司や先輩がいないスタッフは特に様々な事例で悩むことも多いと思います。そんな時に福祉用具相談システムを有効活用していただけたらと思います。些細な相談でもご連絡お待ちしております。

## 倫理問題 相談

\* 日本作業療法士協会の倫理委員会と連携しています。

取り扱う倫理問題は

「理学療法士及び作業療法士法の欠格事由に該当する行為」

「日本作業療法士協会の倫理綱領または作業療法士の職業倫理指針に抵触する行為」

「会員が被った不正・不利益・不快感等を伴う行為」

「会員が第三者として知り得た不正・不利益・不快感等を伴う行為」

についてです。職場に相談できる環境がない場合や、第三者に相談したい場合など小さなことでも積極的に利用してください。



担当窓口:こころの医療センター 駒ヶ根  
眞壁(0265-83-3181:代表)

## 求人情報掲載 依頼

\* 求人情報の掲載を県士会HPとOTな  
がので行っています。

職場で作業療法士を雇用したい



県士会HPを開く



右バナーの「求人案内」をクリック

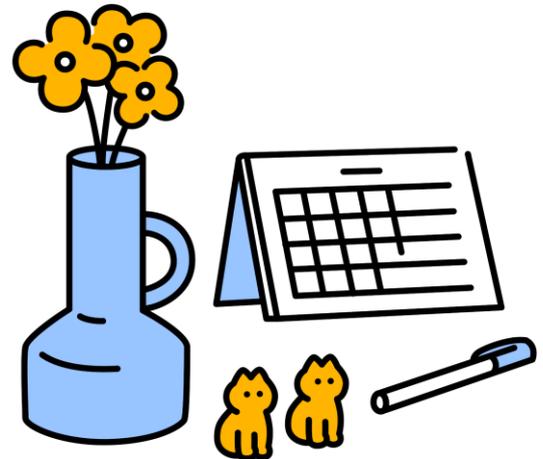


連絡先(担当:齊藤) 横の  をクリック



必要事項を入力し、「送信」

担当窓口:こころの医療センター 駒ヶ根  
間普(0265-83-3181:代表)



## 福祉用具 相談

\* 長野県士会では2人の相談アドバイザーがいます。日本作業療法士協会運営のWEBシステム(福祉用具相談支援システム:別紙参照)から利用をお願いいたします。

「他のOTのアドバイスを聞きたい」「より良い支援を考えたい」「何か良い製品はないかな」「身近なもので代用できる発想はないかな…」など、福祉用具に関する悩みや相談を受け付けています。

相談アドバイザー

長野県立総合リハビリテーションセンター (026-296-3953:代表) 和田

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 鹿教湯病院 (0268-44-2111:代表) 西條

